

冷不七郎兵衛傳ノ症九郎 大森八郎兵衛永山三郎佐
川涼太入江新九郎小白川大膳少将十藏細田孫三郎
紀伊定親叔父五十員又二十員又下さしと康久三郎
年小館の地せりく又月の以し山田の同族小館を築
同七月九日移りしと寛喜三年卯年兼盛公御隠居保
田村より一字を建瑞雲と改名八十余より逝去子四人
親盛正盛兼住盛祐あり

親盛公 克盛公 勝盛公 玄盛公

元享建武の乱は奥品の玉川小畠中納言顯家卿は
屬し帝都より軍功あり

英盛公 式盛公

此等五郡大に礼を施脚郡 白岩の城主下田義濃守盛
はといふ是は餘諸將軍秋田城を助平兼任十三代権勝堀豊
清加賀守光春告て文和三年四月十一日氏盛公門屋を
打立てるに相付しとくは小館屋三郎中館阿波守門
屋少之郎本常備前守菅野加賀守赤井勘十解
田口平治竹林越前守大野関舎人小山田吉左衛門入江
茂之丞永山淡路守秋庭氏部 新九郎三郎傳三河守
隠明寺九郎太郎佐々木新吾佐川丹後守八柳石見守
荻和野権大夫小白川太郎兵衛小白川平六曰又次郎